

収受印

記入例

## 徴収猶予申請書

古河市長 針谷 力 殿

地方税法第15条第1項第0号(第5号の場合、第0号類似)の規定により、以下のとおり徴収猶予を申請します。

申請者	住所所在地	古河市長谷町38番18号					申請年月日	令和〇年〇月〇〇日	
	氏名称	古河 太郎					※市役所整理欄	通信日付印	
納付すべき市税	年度	期	税目	納期限	本税(円)	督促手数料(円)	延滞金(円) (法律による金額)	合計額(円)	備考
	R2	1期	資産税	R2.4.30	50,000	0	要	50,000	
	R2	2期	資産税	R2.7.31	50,000	0	要	50,000	
	R2	3期	資産税	R2.12.25	50,000	0	要	50,000	
納付すべき市税のうち徴収猶予を受けようとする金額					150,000	0	要	150,000	
猶予該当事実の詳細		運送会社で勤務し給与収入が毎月25万円ありましたが、会社の経営状態悪化によって、出勤日数が減少し、令和2年3月の給与収入が月10万円まで下がった。							
一時に納付することができない事情の詳細		毎月の給与収入15万円が、猶予該当事実があったことによる損失となっている。							
納付計画	年月日	納付金額	年月日	納付金額	年月日	納付金額			
	令和2年4月末日	10,000円	令和2年8月末日	10,000円	令和2年12月末日	10,000円			
	令和2年5月末日	0円	令和2年9月末日	10,000円	令和3年1月末日	10,000円			
	令和2年6月末日	10,000円	令和2年10月末日	10,000円	令和3年2月末日	10,000円			
	令和2年7月末日	10,000円	令和2年11月末日	10,000円	令和3年3月末日	50,000円			
猶予期間		令和〇年〇月〇〇日から令和〇年〇月〇〇日まで							
担保	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	担保財産の詳細又は提供できない特別の事情							
税理士署名押印	印 (電話番号 - - )		添付する書類欄						
<input type="checkbox"/>	税理士法第30条の書面提出有		<input type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書類 <input type="checkbox"/> 収支の明細書 <input type="checkbox"/> 財産目録 <input checked="" type="checkbox"/> 財産収支状況書 <input type="checkbox"/> 担保関係書類						